

教安第882号
令和2年11月18日

各市町村教育委員会
学校保健主管課長 様

千葉県教育庁教育振興部
学校安全保健課長
(公印省略)

「新型コロナウイルス感染拡大防止のための皆様へのお願い」に
ついて (通知)

日頃より、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に御協力いただきありがとうございます。

県では、クラスターの発生も相次ぎ、県内における新型コロナウイルスの新規感染者数が11月14日に過去最大となるなど、大幅に増加している状況を踏まえ、再度、県民への呼びかけを行うこととし、別添のとおり報道発表しましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴管下各学校においても、本通知の趣旨を踏まえた適切な対応がされるよう、御指導をお願いいたします。

担当 千葉県教育庁教育振興部 学校安全保健課 保健班 TEL : 043-223-4092 FAX : 043-225-8419

新型コロナウイルス感染拡大防止のための皆さまへのお願い

千葉県では、店舗や事務所、社会福祉施設などでクラスターの発生も相次ぎ、新型コロナウイルスの1日当たりの新規感染者数が11月14日には最大の88名となるなど、大幅に増加している状況です。

全国的にも急速な感染拡大が懸念されています。

これ以上の感染拡大を防ぐためには、県民の皆さま、お一人おひとりが「新しい生活様式」を実践し、適切な感染防止対策を徹底する必要があります。

県民、事業者の皆さまの御理解・御協力をお願いします。

○ 感染リスクが高まる「5つの場面」について

別紙1「感染リスクが高まる『5つの場面』」を踏まえ、県民の皆さまには、特にこのような場面における感染防止対策の徹底をお願いします。

また、特に事業者の皆さまは、各事業所においてこのような場面が具体的にどこにあるのかを検討し、業種別ガイドラインに記載された対策を、現場で確実に実践していただきますようお願いいたします。

※ 『5つの場面』

場面1：飲酒を伴う懇親会

場面2：大人数や長時間に及ぶ飲食

場面3：マスクなしでの会話

場面4：狭い空間での共同生活

場面5：居場所の切り替わり（仕事での休憩時間に入った時など）

○ 換気と適度な保湿について

別紙2「寒冷な場面における新型コロナの感染防止等のポイント」を参考に、県民、事業者の皆さまは、冬期においても適切な室内環境（温度・湿度等）を維持しつつ、十分な換気を行うようお願いいたします。

感染リスクが高まる「5つの場面」

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



寒冷な場面における新型コロナ感染防止等のポイント

1. 基本的な感染防止対策の実施

○マスクを着用

(ウイルスを移さない)

○人と人の距離を確保

(1mを目安に)

○「5つの場面」「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」を参考に

○3密を避ける、大声を出さない

2. 寒い環境でも換気の実施

○機械換気による常時換気を

(強制的に換気を行うもので2003年7月以降は住宅にも設置。)

○機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で

常時窓開け(窓を少し開け、室温は18℃以上を目安！)

また、連続した部屋等を用いた2段階の換気やHEPAフィルター付きの空気清浄機の使用も考えられる
(例：使用していない部屋の窓を大きく開ける)

○飲食店等で可能な場合は、CO2センサーを設置し、二酸化炭素濃度をモニターし、適切な換気により1000ppm以下(*)を維持

*機械換気の場合。窓開け換気の場合は目安。

3. 適度な保湿(湿度40%以上を目安)

○換気しながら加湿を

(加湿器使用や洗濯物の室内干し)

○こまめな拭き掃除を

『5つの場面』

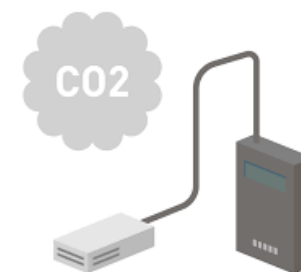
場面1：飲酒を伴う懇親会

場面2：大人数や長時間におよぶ飲食

場面3：マスクなしでの会話

場面4：狭い空間での共同生活

場面5：居場所の切り替わり



CO2センサー